

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： 1) 公共工事の計画・設計等に関する見直し 技術開発の推進 】

砂防ソイルセメント工法の採用によるコスト縮減

工事名： 焼山川砂防堰堤右岸工事

概要： (従来)

コンクリート

(新)

砂防ソイルセメント工法（現地発生土砂とセメントを混合した材料を使用して、コンクリート量を削減）

効果

現地発生土砂の有効活用による、残土（処理）の低減

作業の簡素化と機械化施工による工期の短縮

土砂型枠の採用による墜落災害の危険の軽減

堰堤袖部分の施工費を、4百万円から1百万円に縮減。

（縮減額 3百万円、縮減率 約71.5%）



砂防ソイルセメント材料の
現地発生土砂の採取



砂防ソイルセメント材料の混合



砂防ソイルセメント締め固め（振動ローラ）